M

武蔵野大学ボランティアセンター

ボランティアに関する情報を発信しています!

Topics

1.学生ボランティア団体助成事業 推薦団体決定!

2.学生ボランティア募集中!

3.2024年度こどもサポーター養成講座のご案内

4.New!新規登録団体のご紹介





NEWSLETTER

1.学生ボランティア団体助成事業 推薦団体決定!

一般財団法人 学生サポートセンターが主催する 令和6年度「学生ボランティア団体助成事業」への 以下の団体を推薦いたします!

団体名 :NPO団体 MURP

本学社会福祉学科の学生が立ち上げ、"地域を飛び越えて、 人々を団結させていきたい"という想いに共感したメンバーで結成された、 地域ポランティアを行う非営利組織です。

活動内容:

MURPとは「Make Unite Regional Party」の略称で、地域住民が楽しく集い親睦を深められるように、多世代交流の促進を目指しています。また、世代や地域の壁を飛び越えて人と人が繋がり、協力し合いながら安心して暮らすことのできる活気ある地域づくりに貢献することをミッションとして掲げて活動しています。







2.学生ボランティア募集中!その①

本学ボランティアセンターに団体登録している団体より 学生ボランティアの募集依頼がありました!参加募集中です!

<mark>(詳</mark>細はMUS<mark>CAT</mark>にてご案内しております)

ボランティアスタッフ募集!

市民と協働して作り上げる井の頭公園アートマーケッツのお祭りとして、例年秋(11月)に「井の頭感謝祭」を開催しています。令和7年度(2025年度)の井の頭感謝祭においては、新たなチャレンジの機会を創設し、更なる進化を目指して、1年間かけてイベントを一新するプロジェクトを考案しています。フレッシュなアイデアとエネルギーに溢れたボランティアスタッフを募集いたします。様々な企画や準備にご協力いただける方、是非ご応募ください!

☑井の頭公園周辺市民でつくりあげるイベントに携われ地域貢献ができる。 ☑イベント運営を学ぶことができ、他では得られない経験を培うことができる。 ☑自分たちで考えた企画を立案し、実現できる。

☑井の頭公園マスコットキャラクター「ひゃくさいくん」の着ぐるみに入れる。

<活動スケジュール予定>

R6.11.10 「井の頭感謝祭 2024」当日視察&運営補助

R6.12 「井の頭感謝祭 2024」反省会及び次年度に向けた課題共有

R7.4~ 月1回程度、企画会議を実施し、「井の頭感謝祭 2025」で実施する

企画案、運営体制等を検討する。

R7.11 「井の頭感謝祭 2025」当日運営 R7.12 「井の頭感謝祭 2025」反省会

<井の頭感謝祭とは>

井の頭感謝祭は、東京都立井の頭恩賜公園で開催されるイベントです。この感謝祭は、手作り文化を発信し、 地域や市民とのふれあい交流を育むことを目的としています。井の頭公園アートマーケッツのアートキャスト や地域の協力を得て、秋の井の頭公園を満喫するイベントとして平成30年から開催されています。 主な内容 アートマーケット: 手作り品やアート作品の展示・販売、パフォーマンス: 音楽や大道芸などのラ イブパフォーマンス、ワークショップ: 手作り体験やアート教室

<過去のイベントの様子>







◆団体名:

井の頭公園アートマーケッツ (東京都西部公園緑地事務所)

◆学内応募締切:
9月13日(金)

◆応募はコチラ

学生ボランティア応募フォーム

【団体から学生の皆様へ】

井の頭感謝祭の企画立案、ミーティング、井の頭公園アートキャストとの連絡調整、井の頭感謝祭の当日運営スタッフなどを想定しています。事務局職員と井の頭公園アートキャストと共に新しい井の頭感謝祭を創り上げることを目標にしています。

ゼミ単位、サークル単位などでの 応募を歓迎します。

/ 2.学生ボランティア募集中!その② 若者たちが あきらめなくていい社会を プロジェクト期間 8月26日(月)→ 11 _月 24 _{日(日)} 23:00 # 7

クラウドファンディング 実施中!

目標金額800万円 ご支援お願いいたします! /

私たち首都圏若者サポートネットワークは、児童養護施設や里親 といった「社会的養護」のもとで育った人をはじめとする、親を 頼ることができない子ども・若者たちを支援するネット ワークです。こうした子ども・若者たちは、ひとたび制度の外に 出てしまうと、頼ることのできる大人がいないために、学び、働き、 暮らすうえで、さまざまな困難に直面します。コロナ禍や物価 上昇により、 支援団体に寄せられる親を頼ることができない 孤 立した若者からの SOS は近年ますます増加しています。

そんな若者たちを支援のプロと共にサポートし、彼らが将 来をあきらめずに生きていける社会づくりに取り組む基金 が、今回ご寄付を募る「若者おうえん基金」です。皆さま からいただくご寄付を、若者に寄り添った伴走支援をおこなう支援 (伴走) 団体に助成することで、生きづらさや困難を抱えた子ども・ 若者たちに支援を届けています。あたたかいご寄付・応援を何卒 よろしくお願いします。

ご支援(寄付)の方法

①プロジェクトページにアクセス

QRコードを読み込み、または次のワードで検索



若者おうえん基金 READYFOR

② 支援コース(リターン)を選択

「プロジェクトの支援にすすむ」ボタンをクリックし 選択画面から支援コースを選択

プロジェクトの支援にすすむ

③案内にそってお手続きをすすめる

新規登録・ログイン後、サイトの案内にそって お支払い方法などを入力し、ご支援完了

団体名:

首都圏若者サポートネット

ワーク事務局

- **◆先方応募締切:**10月15日(火)
- ●応慕はコチラ

問い合わせフォームより ご連絡ください。

【団体から学生の皆様へ】

社会的養護等親に頼れない若者 を支援する活動を支援する首都圏 若者サポートネットワークの活動 を行っていく際に、イベント運営 や募金活動、情報発信など学生ボ ランティアの皆さんと一緒に活動 をしていければと考えています。

首都圏若者サポートネットワーク事務局

東京都港区新橋 4-24-10 アソルティ新橋ビル5階 ユニバーサル志縁センター内 / FAX → 03-6450-1821 / MAIL → info@u-shien.jp



ご支援よろしく お願いいたします



2.学生ボランティア募集中!その③ メーリングリストDM案内が届きました!

緊急募集 災害ボランティア in 山形県酒田市 9/27(金)~29(日)

- ●団体名:日本財団ボランティアセンター
- **◆先方応募締切:**9月17日(火)
- ◆応募はホームページよりご確認 の上、ご応募ください。

【団体から学生の皆様へ】

7月25日から続いた大雨で、大きな被害に見舞われた山形県で、被災地の状況を肌で感じ、少しでも力になれるよう、一緒に活動しませんか?みなさんのご協力を、お待ちしております。

Newsletter Sent.2024

3.2024年度こどもサポーター養成講座のご案内

本学登録団体より講座の案内が届きました!

小平市2024年度こどもサポーター養成講座

講座を受講すると「小平市こどもサポーター」に登録することができます。

こどもサポーターとは

子どもたちの「いろんな話を聞いてほしい」、「遊びたいけど相手がいない…」、 「学校に行きにくい」、「勉強を教えてほしい」などに寄り添います。 "今よりちょっといい"自分を目指す子どもたちの自立を応援することを目的とした事業です。

対 象 : 市内在住、在動、在学の方または小平市近郊にお住まいの方。

活動時間: 1回につき1~2時間程度。10:00~18:00の間。

火曜日~土曜日 活動ご希望日時をお伺いします。

謝 礼: 1回につき一律1,000円(交通費込み)

活動内容:子ども家庭支援センターが関わっているご家庭のお子さんと遊ぶ、話し相手になる、 公園や図書館等へ一緒に出掛ける、容慧の見守り、食材配付など1対1の活動をします。活動に

あたり、はじめは職員がサポーターに同行し、継続的に活動をバックアップします。

第1回	こどもサポーター事業について
10月24日(木)	こども家庭センター、子ども家庭支援センター
第2回	子ども食堂『スマイル食堂』について
10月31日(木)	多々良 康子氏(小平福祉園施設長)
第3回	子どもの育ちと発達特性
11月7日(木)	佐藤 菜穂氏(小平市子ども家庭支援センターすくすく相談専門相談臨床発達心理士)
第4回	子どもたちと家族・地域支援のあり方
11月14日(木)	森山 千賀子氏(白梅学園大学子ども学部 家族・地域支援学科教授)
第5回	修了式と今後の活動について、こどもサポーター登録
11月21日(木)	こども家庭センター、子ども家庭支援センター

時間は各回すべて 午後 14:00~16:00

会場:小平市子ども家庭支援センター(元気村おがわ東2階)

定員:20名 受講費用:無料

サポーター登録には全ての講座の受講が必要です。

主催・お問合せ・申込み先:小平市子ども家庭支援センター

TEL: 042-348-2100

住所:小平市小川東町 4-2-1 小平元気付おがわ東 2階 (刈~仕) 9:30~18:00 (日)、(月)、(税)はお休み ◆団体名:

社会福祉法人 雲柱社 小平市 子ども家庭支援センター

◆申込は、主催団体へ直接 お申込みください。

【団体から学生の皆様へ】

子どもたちの「いるんな話を聞いてほしい」、「遊びたいけど相手がいない…」、 「学校に行きにくい」、「勉強を教えてほしい」などに寄り添います。

" 今よりちょっといい"自分を目指す子どもたちの自立を応援することを目的とした事業です



4.New!新規ボラセン登録団体のご紹介

社会福祉法人 けやきの社

国分寺市内で、障害のある 方、高齢の方、児童等、誰も が地域で暮らし続けることがで きるよう様々なサービスを提供し ています。

┏詳細はコチラ

公益財団法人大阪コ ミュニティ財団

一般市民や企業等の社会貢献への志を尊重し、最大限に生かすため、公益に資する事業を行うものへの助成または顕彰、学生等への奨学金の支給等を行い、地域社会の公益の増進に寄与することを目的としています。

┏詳細はコチラ

社会福祉法人 雲柱社

キリスト精神に基づいて、多様な福祉サービスが利用者の意向を尊重して総合的に提供されるようエ夫することにより、個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成され、その有する能力に応じ自立した日常生活を地域社会において営むことができるよう支援することを目的としています。

┏詳細はコチラ

本学センターへ新規登録申請が認められた団体です! 今後ボランティア活動の募集などありましたら、

MUSCATにて周知致します!

NEWSLETTER Sept. 2024